



多良木高校 川邊詩織さん

12月号

編集・発行  
熊日多良木販売センター  
(代)小出堅太郎 小出忠紹  
石田敏郎 尾前竜二 吉田一実  
球磨郡多良木町大字多良木356-1  
TEL 42-3355  
FAX 49-1726  
<http://www.taragi.com/>

サイエンス&テクノロジーの祭典「第5回サイテック祭」(尾前祐二実行委員長)が、12月5日に多良木町の町民体育館で開催されました。これは多良木町青少年育成会議(会長:松下正壽さん)が主催したもので、平成22年こども夢基金から助成を受けた事業です。地元小・中学校や高校はもとより、九州内の大学や企業も参加。“理科離れ”が進んでいるといわれる子供達に、ロボット操作や実験を通じて、科学の面白さ、身近なもの、と感じてもらおうのが狙いです。

参加した多良木小学校5年の佐藤奈々子ちゃんは「テムザック4はいろいろ動かせておもしろかった。携帯で動かせるのがほしい。」、弟の奏起(5歳)くん「ロボットを動かせて楽しかった。」また、北崎雅也君(久米小学校4年)テムザックを操作してみて、「思ったより難しかったけど、将来の夢は科学者なので、未来の為に慣れておこうと思いました。」

## 「サイテック祭」開催される



子供達に人気だった、テムザック(株)の「テムザック04」(写真左)を操作したり、4足歩行ロボット「番竜」と触れ合えた、ロボットステージショー。

多良木高校は「エコ工作」がテーマ。ソーラーカーや、空気砲の体験コーナーを用意しました。



多良木町小・中学校コーナーでは、「くるくるシャボン玉」など6コーナーを体験。



毎回参加している球磨工業高校は、おなじみの「マイコンカー」や、バドミントンのシャトルを的に入れる「シャトルロボット」(写真左)など、たくさんのロボットを用意。子供達も満喫していました。



九州電力の電気自転車。一定量発電すると、モニターに自分の姿が映し出される仕組み。



北九州市立大学の山本郁夫教授研究室による「ベルシオン型飛行艇」(写真左)の飛行模様。東海大学のコーナーでは「モツアレラチーズ」作りを体験しました。どんどん伸びるチーズにニコリ。

南稜高校は、「スーパースポーツ」作りなどを指導しました。

屋外では、わか草会による「カルメ焼き」(写真左)と、青年団による「巨大シャボン玉」にチャレンジ!上手くできたかな?



# パソコンって便利で楽しい！！ 多良木町 生涯学習

## パソコン教室



12月2日(木)多良木町多目的研修センター(IT室)にて、多良木町生涯学習「パソコン教室」(講師：岩水由香先生)が行われました。この教室は、週に2回(火・木曜日)木曜日は昼と夜(19時～)2回に分けてあり、会員はすべて違うメンバー構成(計27名)で開催されています。現在は、ワードやエクセルを使って年賀状作りをされていて、岩水先生が、プロジェクターを使って宛名の入力や裏面の挨拶分などの説明、わからない所は1人1人丁寧に、時々ユーモアを交えながら指導されていました。会員の尾方カツヨさんは、「基礎的な事を学びたかったからこの教室に入会した、先生の教え方がわかりやすい、毎週楽しみにしています」と話されていました。講師の岩水先生は、「用語にとらわれず、わかりやすくがモットーです、会員さんも熱心であきらめずにされているので、自分も頑張っ

て年賀状作りをされていて、岩水先生が、プロジェクターを使って宛名の入力や裏面の挨拶分などの説明、わからない所は1人1人丁寧に、時々ユーモアを交えながら指導されていました。会員の尾方カツヨさんは、「基礎的な事を学びたかったからこの教室に入会した、先生の教え方がわかりやすい、毎週楽しみにしています」と話されていました。講師の岩水先生は、「用語にとらわれず、わかりやすくがモットーです、会員さんも熱心であきらめずにされているので、自分も頑張っ



みかん みんな大好き！！

専立寺 保育園

12月14日(火)岡原の専立寺保育園(季平聖也園長)にて、「くまもと産」果物の地産地消に向け、子供達に果物を見て・触れて・食べる機会と魅力を伝える活動「みかんの会」が開催されました。この活動は、熊本県農林水産部 園芸課が主催で今年から幼稚園・保育園を対象に行われています。最初に、宮原明美先生によるみかんの紙芝居があり、その後にJA熊本果実連からみかんのプレゼントがあり、園児のみんなは嬉しそうに手にとっていました。年長(ばら組)久保田茉夏ちゃんは「みかんの事がいっぱい知れてよかった、みかんを食べるのが楽しみです」と答えてくれました。季平園長は「みかんを頂いた上に、県の果物の魅力を伝える活動に園児と一緒に参加できてよかった、機会があればまた参加したい」とコメント、主催代理の嶋野さんは「この活動を通して、くまもと産の果物にみんな興味・関心をもって頂き、消費拡大に繋がれば嬉しいです」と話されていました。

# プロの演奏で人権教育

黒肥地地域婦人会・黒肥地小学校共催



(真剣な眼差しで聞き入る児童と婦人会のみなさん)

黒肥地地域婦人会(犬童畔会長)と黒肥地小学校(伊勢校長)の共同企画で人権教育の一環として、チェロのソロパフォーマンス演奏者、吉川よしひろさん(山形県出身)を招いてハートフルコンサートを開催され、保護者や地域のかた約100人も参加されました。吉川さんは、生れながら左耳に聴覚障害を持ち、そのハンディを乗り越え音楽家を目指し、2003年にニューヨークにて修行され全米にて本格的な演奏活動を開始されました。

“海,,や“茶摘み,,を演奏しながら、曲の間で本人がいじめに遭いながらも強い気持ちを持って、チェロの演奏者、弱者に慰問活動を続ける気持ちを伝えられました。演奏開始から児童の真剣な表情に変わっていく姿が見受けられました。

# 多良木警察署だより 110番の正しい利用について

1月10日は「110番の日」です。県民の方々から寄せられる110番通報は、事件・事故の早期解決に大きな役割を果たしています。

- ◎110番は「緊急時の通報用」の電話です。
  - 事件・事故等の緊急時に使用してください。
  - 相談事や照会など急がない用件は、警察相談電話(#9110)又は最寄りの警察署に電話してください。
  - ※#9110はプッシュホン回線しか使えません。ダイヤル式の電話からは096-383-9110)又は最寄りの警察署に電話してください。
- ◎110番する時は
  - なにが・・・何があったか(事件か、事故か)
  - いつ・・・何時ころあったのか
  - どこで・・・発生した場所は、目標は等を落ち着いて話してください。その他必要なことは係員がお尋ねします。
- ◎110番通報時の心がけ
  - ためらわず、素早く警察官の早い現場臨場が、事件解決のポイントです。事件事故が発生したら、直ちに通報してください。
  - 事件・事故の現場を詳しく110番通報は、どの地域からでも全て警察本部へかかります。市町村名、電話番号、付近の建物、駅・停留所等の目標物を言うてください。目標物がない場合は、付近の九州電力の電柱番号を知らせてください。
- ◎携帯電話による通報上の注意
  - 車を運転しながらの通報は出来ません。必ず停車してから通報してください。
  - 県境付近では、他県の警察本部へつながる場合があります。
- ◎メール110番のかけ方
  - 耳や言葉の不自由な方の専用メールです。
  - メールには、事案名・場所・住所・氏名等を入力して送信してください。
  - メールアドレス(kumamoto-police110@deluxe.ocn.ne.jp)

# 木希記

◆今年も余すところ10日あまり。多良木を中心に人吉・球磨の1年間の大小ニュースをいろいろはかるた風に振り返ります。い石川県から本を寄贈るロボットの技術にビックリはパリコレモデル母校で講演に日本語を楽しく勉強ほホールインワンごとに寄付へベールに野菜練り込むとドライバーに豆人形ち町有林で子ども枝打ちり竜神像になるご神木ぬぬくもりは薪ストーブでるルール守って安全運転を0Bが消防団復帰わわか草会花いっぱい大作戦か合併55年記念植樹よ用水路「幸野溝」紙芝居にた短冊に「死亡事故ゼロ」れ歴史回廊セミナー好評そ外で食べよう手作り弁当つ槻木峠で風力発電ねネットを防ぐシカの害な南幌町と姉妹提携ら落花生やみそ大人気む村あげて森林セラピーううらめしかった口蹄疫のいろいろ困んで昔を学ぶの脳ドック受診に補助おおいしかよ奥球磨井く球磨林業奨学会50年や弥生の土器片見つかったまマンダリン師弟コンサートけアサポートがわかば園ふ文化財火事から守れこ小正月にシユンナメジヨええびすな商品券お得ですて手作り持ち寄り外でランチああや取りで園児と交流さサトイモに花咲いたき希少なチヨウ守るうゆ湯前からラフテイニングめ珍しや雑木の恐竜み宮ヶ野小の歴史に幕し自作焼酎でカンパイヤ系はがきは球磨弁12ひビチバレーに45チームも猛暑酷暑に熱帯夜せ世界レベルのレシーブ学ぶす水力発電でエコ照明京境界権葉村と合意